

No.25

令和2年6月

防府市文化協会だより

防府市文化協会
(防府市文化財郷土資料館3F)
TEL/FAX 0835-26-6841

第50回 防府市民文化祭のようす



洋舞フェスティバル



盆栽展



市美展りょうり作り



市美術展表彰式



防府邦楽舞踊連盟中尾会長追悼 吟詠



華道展



お茶席▶



マンドリン・ギターアンサンブル

◀専心池坊田中繁満さんによる
雪舟に因んだいけばな

第50回防府市民文化祭が約6,000人の来場者をお迎えして、盛大に開催され無事終了しました。

令和二年度に向けて

防府市文化協会

会長 岡本早智子



令和二年度は、新型コロナウイルス感染症拡大という、未曾有の災難に立ち向かう取組みの最中に始まり、今日に至っています。

会員の皆様、お元気ですか。これまでは、気軽に顔を合わせて一緒に活動して来た仲間の人達とも、現状では、集まって話し合うことも儘ならず、さぞ、不自由で不安な毎日になっているのではないかと、案じております。

でも、この災難も、時が来れば必ず去って行きます。その時まで、先ず、ウイルスは遠ざけて元気で過ごしましょう。そして、今は、こんな時期だからこそ、家で一人で進める芸術・文化活動力の自分磨き(日頃じっくりと取組めないでいた学習や創作等)に、ゆつくりと取組むのも、一法だと思いますが、如何でしょうか。

文化協会としては、会員の皆様の文化・芸術活動をご支援する役目柄、今は、市民文化祭他会員の活動発表等が、年間計画通りに出来るように願うばかりです。

今年度は、各団体や会員の皆様との連絡を特別に密にしながら、例え、当初の計画通りに行えなくても、それぞれの活動が有意義なものになるように、会員の皆様と一緒に頑張りますので、どうぞよろしくお願いたします。

新執行部役員紹介

副会長に就任して

西山 晋



私はフォークダンス活動を通じて「洋舞の会」に所属していますが、他の文化的な活動については認識が浅くあまり縁がありませんでした。

防府市文化協会は「文化を高める会」から五十年続いている伝統のある文化団体です。就任要請があった時、「私に資質があるのか？」と随分悩みました。

私にあるのは行動力だけ・・・。
会員の皆様と一緒に、文化活動を市民の間に広めていく活動に力を注ぎたいと思います。

監事に就任して



高橋千代子
この度、縁あって文化協会監事としてお世話になります。

防府の文化を高める会発足と同時に会員となり何もしない数年を過ぎて遠ざかっていましたが、再び文化協会会員に戻って参りました。

四年前、防府市華道連盟代表で常任理事会、また、文化協会創立二十周年記念事業、総会に出席させて頂いたところです。

監事をお引受けしたからには、精一杯務めさせて頂きたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

新庁舎建設と文化センター

「新庁舎建設の設計業務にむけての

市民ワークショップ」に参加して

事務局長 岡崎久美子

昨年十一月から十二月に三回シリーズで、新庁舎建設室主催及び市民活動支援センターのコーディネートのもと、ルルサス二階多目的ホールで、一八時から市内にある企業や文化団体・福祉関係・飲食関係や子育て支援団体、防災士取得者等の代表二十五名が集まり、「市民に愛され続ける新庁舎になるには」をテーマに、付箋紙を使って意見交換しました。

一回目は、窓口や市民利用スペースのあり方、二回目は、窓口・福祉センター・文化センター・展望回廊の四つのエリアを設定。希望するエリアを選択し、各エリアにどんな設備や機能が必要かをそれぞれに発表。どのエリアも貴重かつ斬新な発想があり、楽しくあつという間の二時間でした。最終日には、具体的な空間を目に見える形にして図面上に表し、私が参加した文化センターエリアでは、「各文化団体の情報スペースの確保」「昼の間の確保」「土日・祝日・夜間にも利用可能」「会議室と舞台を伴う二〇〇人以上が収容できる大会議室」等を図上にまとめ、発表。これらの要望を踏まえ、閉庁時でも利用可能に配慮した設計をお願いしました。

今後は、防府市文化福祉会館がなくなり、同機能を新庁舎とルルサス（学習室等部分）へ移行していくとの事ですが、今日と同様、多くの育ちつつある文化団体が活動し易いシステムを確立して頂き、文化協会の目標でもある、育てて頂いた文化団体が、賑いづくりや文化交流の拠点地となり、微力ながら防府市のまちづくりにお役に立てればと、切に思います。

種田山頭火顕彰会

種田山頭火の顕彰会として立ち上げ

種田山頭火顕彰会 代表 窪田 耕二

一九八〇年に、山頭火研究会としてスタート、一九九三年、山頭火ふるさと会に改称、二〇一九年まで四十年にわたり活動してまいりましたが、二〇一七年十月に山頭火ふるさと館が開館してから、会活動を縮少、十月十一日に、山頭火命日の偲ぶ会、十二月三日に、山頭火誕生日の生誕祭などだけで、二十五回継続していた全国大会を中止、三十八回継続していた全国自由律俳句大会の休止など、外部への交流が少なくなり、二〇一八年から会員制度も中止しました。

しかし、山頭火ふるさと館への民間団体としての支援活動は必要なことであるとの意見も多く、今年度から、有志により「種田山頭火顕彰会」を発足しました。とりあえずつなぎとして、私が代表をつとめることになりました。

五年前に開設した山頭火顕彰会ホームページの継続、一九九三年から五十一号まで発刊している山頭火新聞の再刊を目標に、会活動を続けていきたいと考えて、今年度から顕彰会として文化協会メンバーとして参加させていただきます。

新型コロナウイルスの感染拡大で、文化芸術活動は大変に厳しい状態になっています。しかし、こうした事態だからこそ芸術文化の重要性があると考えています。

音楽をはじめとする文化芸術活動は豊かで健全な生活に欠かせないものです。切迫した局面にあるからこそ人は文化芸術を欲するとも言えます。まだ長いコロナとの戦いになると思いますが、頑張りましょう。

第一回川柳教室

川柳会勉強会を開催して

防府川柳会 松村 玲子

防府市文化協会創立二十二周年おめでとうございませう。

市民の文化意識の向上と文化に富んだまじくりに何か貢献出来ればと令和二年一月十六日、アスピラートにて、岡本協会長と岡崎事務局さん、文化協会選者である安村敏子さん、河村康子さん両先生方のお力を頂き、川柳勉強会を開催することが出来ました。参加者から席題を出してもらって、全員で川柳一句づつ投句してもらい皆さんに披露しました。初心者とは思えぬすばらしい句もたくさんあり、勉強会は大盛況でした。五七五の楽しさが充分に伝わったかと思ひます。開催まではとても不安で、集まって下さる人があるかと心配ばかりしてました。しかし、ご協力いただいた皆さんの早々のPRやチラシの配布のおかげで、出席者が二十名あり、盛大かつ有意義な勉強会が出来ました。

ご参加下さった人達が友人等に声掛けして頂き、年一回行なわれる市民川柳大会にもご出席頂ければ幸いです。微力ながら今回の勉強会にあたり、川柳の面白さが理解してもらえたのではないかと自負しています。益々の防府市文化協会のご発展をお祈り致します。



短歌ジュニア教室

不^{こず}来^{かた}方のお城の草に寝ころびて空に吸はれし十五の心

防府市民短歌会 木原 樹庵

「学校の授業で習った事があるかと思ひますが、石川啄木の歌集『一握の砂』に収められた短歌です。短歌は五七五七七という形にのせて詠む詩です。色々な人がたくさんさんの歌を詠んでいます。自分の心の中を歌にすると、そして誰かに読んでもらうと、心地良くなります。短歌に興味がある人、作ってみたい人、初めての人も一緒にどうですか」

ルルサス防府三階の防府市立図書館準備屋で、毎月第三日曜日午前十時半、ジュニア短歌教室を開いています。参加料は無料。(資料代として一回につき十円程度頂く場合があります)中学生や高校生が主な対象ですが、小学生の参加や、保護者と一緒に楽しむこともできます。

スマホ社会で、きれいな日本語がだんだんすたれていくような危惧さえ覚えるこの時代。言葉は大切です。多感な子ども達にこそ短歌の面白さに触れ、表現することの楽しさを知ってもらい、心豊かな大人に育って欲しいと切に望んでおります。



お茶席

「和敬清寂」

茶道裏千家淡交会山口支部
幹事長 高橋 宗周

淡交会山口支部は、防府市、山口市、津和野町を含む広い地域で、裏千家の茶道を学び、稽古を重ね、活動している団体です。年に何どか、裏千家今日庵から直属の講師が派遣され、直接に指導を受け研鑽を重ねる会員三百余名を中心に、初点茶会、追善茶会、チャリティー茶会の三つの茶会を開催しております。

幼児から大学生まで、教育の場で、茶道を指導している学校茶道連絡協議会と、初心者も一緒に試行錯誤しながら、自由な発想で茶道を実践し、楽しみながら活動している青年部と云う二つの組織もあります。毎年十一月には、アスピラートで市民文化祭の市民茶会が催されます。椅子席で、初めての方にも気軽に楽しんでいただける茶会です。

昨秋は、雪舟サミットの開催と重なり、防府市、山口市、総社市、井原市、三原市、益田市の市長、副市長等の方々にも、会議開始前と休憩時間に重ねて来席いただき、会話ははずみ、楽しい時間を過ごされました。

防府は、毛利邸、英雲荘、天満宮等、恵まれた環境にあります。本年二月の天満宮での初点茶会は、梅まつりの開催と重なり、当日券で来席された方々にも、喜んでいただきました。



雪舟サミットご来賓



第50回防府市民音楽祭企画について

市民音楽祭実行委員 飯田志津江

普段一堂に会することがあまりない十五団体程度の異ジャンルの音楽団体がどう市民音楽祭その音楽祭の実現のため、実行委員会では、沢山の観客の方に来て喜んでもらうにはどうしたら良いか、また参加団体の皆さんがどうしたら盛り上げられるか、毎年、企画を考えてきました。近年では、「ふるさと」を共通のテーマに掲げ、ステージの最後を合同演奏で飾るなど出演者と観客が一体となつて楽しむ演奏会づくりを行ってきました。

令和元年十月の市民文化祭が第五十回にあたる記念すべき年であると聞いて、防府市の文化の歴史の重みに驚きましたが、音楽歴の長い実行委員長をはじめ委員の皆さんの思い出話に花が咲き、話が尽きません。それならば、昔のポスターやパンフレット、新聞記事などを探して展示しよう、と話が進み、市民音楽祭の会場で展示することになりました。皆さんの自宅にあったパンフレット類もあつという間に集まり、アスピラートに市民音楽祭の一週間くらい前から展示することができました。

今回の取り組みでは、長い歴史を振り返ることで、これまでの諸先輩方、もちろん現役の方々も、いかに大事に、文化の草の根を絶やさず、そしてしっかりと広がつてきたことを実感できたものになりました。文化協会事務局をはじめご協力いただいた皆様ありがとうございます。また、今年も大変な年になりましたが、音楽を楽しむ市民の笑顔が途絶えぬよう、力を合わせ頑張りますよ。



さざなみ&ボイス

朗読劇を楽しんでいます

代表 米本百々枝

はじめまして、私たちは生涯学習の一環として、和やかに日々を送るため朗読劇を楽しんでいます。左記のとおり練習をしていますので興味をお持ちの方一緒に楽しみませんか。見学お待ちしています。

記

*グループ名

「さざなみ21」

*場所・曜日・時間等

図書館(お話の部屋)

☎二二一〇七八〇

第一・第三水曜日

(十三時～十五時)

*グループ名

「ボイスプロジェクト」

*場所・曜日・時間等

華城公民館

☎二二一九八六七

第二・四火曜日

(十時～十二時)



エンジェルウイングス

防府市民音楽祭に参加して

田中 恵子

令和元年十月二十七日に行われた第五十回防府市民音楽祭に参加しました。歴史あるこの音楽祭に初参加した私たちエンジェルウイングスは、アイリッシュハーブの五人グループです。グループの結成は約一年前で、メンバーのほとんどが初めてハーブに触れ、弦のはじき方、支え方、調弦の仕方、手の使い方など一から学びました。月に一度皆で集まり、先生から指導を受け、その後自宅で地道に練習を重ね、少しずつ曲を演奏できるようになり、大きな舞台を目指そうと、音楽祭を目標に練習を重ねました。

私たちの使用しているハーブは中型のものであまり大きくはありませんが、それでも弦が二十九本あります。また、半音の調整(ピアノの黒鍵にあたる音階)をハーブ上部についているレバーの上げ下げで行うので、演奏中、正しい位置に左右の指があるのかを確認して弦を弾き、レバーを動かし、ハーブと楽譜の両方を追うことは、目と耳と頭と指の連動が必要で、脳にとっても良い刺激(?)です。

本番は、『歓喜の歌』と『ふるさと』の二曲を演奏しましたが、緊張のあまり指も体もカチカチで、思うような演奏はできませんでしたが、現在は次の目標にむけて、練習を開始しています。今後、また機会があればぜひ皆様に演奏を聴いていただきたいと思えます。

※アイリッシュハーブとは、ハーブの中の種類の一つで中型のハーブです。レバーを上下して変調します。



第50回防府市民文化祭

洋舞フェスティバルに初参加

代表 田村 直樹

昨年、初めて洋舞フェスティバルに参加させて頂きました。とても貴重な経験をさせて頂きありがとうございます。フェスタアスピラトでは何度か参加していきまして、初舞台という訳ではありませんが、生徒さんも程よい緊張感で楽しんで踊ることが出来たと思います。

うちのスタジオでは、みて頂けたお客さんに「面白い作品だね」と言ってもらえる作品づくりをしています。踊りの上手下手は気にしません。ストーリーのある作品だと、「もう少し感情を込めて演じてね」と指示を出します。ストーリー性やメッセージ性など、みていて「この先どうなるの?」「何か考えさせられるな」という作品を作っています。

作品の内容をわかりやすくするためや、もつと面白い作品に仕上げるために、時には司会者さんのお力もお借りしています。感情を込めて読んで欲しいなど。

今回、出演者が少なくても見せてきませんでした。プロポーズの作品の続編があります。いつの日かおみせ出来たらと思います。

いつか、コラボ作品を作って他の教室の皆さんと一緒に踊ることができたら面白いですね。



「邦楽の会」に参加して

山口県立防府高等学校 邦楽部

部長 八木日菜子

私たち邦楽部は十一月三日に行われた「邦楽の会」に参加しました。この会は市民の芸術文化への普及を図るため、優れた日本の伝統文化である邦楽を鑑賞する機会を一般の人々を含め、多くの人に提供するものです。そして、この会に防府高校の代表として参加でき、大変喜ばしく感じました。

しかし、夏に先輩方が引退し、二年生三人だけとなった初めての演奏会であり、更に尺八の小林範山先生にも私たちの箏の演奏に参加していただくことになったので、足を引っ張らずに演奏ができるか不安に感じることも多くありました。だからこそ、一生懸命に練習に取り組むことができ、本番では完璧とは言えないものの、私たちができる精いっぱい演奏をすることができました。

また、この日私たちは長い歴史の中で紡がれてきた日本の素晴らしい音楽に触れることができました。現在邦楽に携わる人は少なくなっており、邦楽の盛んな防府市でも同様の傾向にあります。この素晴らしい伝統文化を次世代に継承していけるようこれからも箏を続けたいと強く実感しました。



ギター合奏に魅せられて

会長 野々村竹代

勝間ギターアンサンブルは、二〇一八年四月に防府マンドリン・ギターアンサンブルのギターパートメンバーが中心となって発足しました。

部員は、二十代から八十代までの十名（男性七名・女性三名）で、毎月第一・第三月曜日の夜、勝間公民館でクラシックギターのアンサンブル（主に三重奏）を楽しんでいます。

今年度の活動としては、十月の市民音楽祭、十一月のマンドリン定期演奏会（第二部）さらに、フェスタアスピラト二〇二二への出演を予定しています。

演奏する曲目は、クラシックからポピュラー、童謡までの幅広いジャンルから選んでいます。市販の楽譜に留まらず、部員自らが編曲した曲も取り入れています。

クラシックギターはソロでも楽しめますが、パートに分かれて合奏することで、難易度の高い曲を手軽に楽しむ事ができます。

これからも部員の皆さんと一緒に、クラシックギターの優しい音色とハーモニーを奏でて行きたいと願っています。



雪舟サミットに参加して

「第十七回雪舟サミット」

について (ご報告)

実行委員会 会長 岡本早智子

昨年十一月九日(土)、本市で開催された標記サミットについては、池田市長をはじめ防府市内外の関係者の皆様が大変お世話になりました。お蔭様で、とても有意義な催しとなりました。まずは、実行委員会を代表して深謝いたします。

このサミットでは、「二〇二〇年に向けた各市の地域活性化への取り組み」をテーマに、六市(岡山県総社市・井原市、広島県三原市、島根県益田市、山口県山口市・防府市)の市長によるリレートークが行なわれました。全ての市長のトークが、とても分かり易く、情熱が感じられ、聞いていて胸が熱くなる様なご発表ばかりで、さすが雪舟で繋がっている自治体の首長は違う!と感動し、「私達も頑張らなくては!」と、元気を頂きました。

また、オープニングの防府高校書道部員による「書道パフォーマンス」とアトラクションの桑山中学校吹奏楽部員による「吹奏楽演奏」については、私が言う迄も無く、防府市の芸術・文化のレベルの高さが如実に現れた、素晴らしい発表となり、参加者の皆様が大変喜ばれました。

無事終了後には、今度、このサミットが防府にやって来る時には、会場を更に防府市民で一杯にして迎えなければ、と思ったところでした。

支援事業の活動について

防府市文化協会支援事業部の活動をご存知ですか

防府市文化協会支援事業部では、六月と十一月の年二回市広報で、市内に所在する文化団体の防府市内の活動において助成金交付申請を行なっています。

財源は、市内に所在する文化団体が市内において事業を実施する場合の助成制度にご賛同いただいた企業・個人から一万円を頂き、会員になつて頂いた貴重な浄財です。

申請については、所定の用紙がございます。詳細については、防府市役所文化・スポーツ課にあります防府市文化協会のホームページをご覧頂くか、防府市文化協会(☎・☎二六一六八四一)までお気軽にご連絡下さい。

防府市公会堂の改修が終わりました

公会堂の改修が無事終了しました。一つひとつの座席が、以前より広くなり、足元が広くなりました。座席数は、一三八八席(内車いす七席)となりました。

一階の女性のトイレ数が増え、文化振興財団の事務所が一階になりました。

また、会場内には、親子室や授乳室、エレベーター(定員十三人)の新設。二階には、三室の個室が設けられ、三階には、トイレが新設されました。

お問合せ先: 防府市公会堂 月曜日休館

〇八三五―二三―二二二一

令和元年度市民文化活動支援事業部会会員

- | | |
|------------------|-------|
| 防府市副市長 | 森重 豊 |
| 防府市教育委員会教育長 | 江山 稔 |
| 防府商工会議所会頭 | 喜多村 誠 |
| (株)カキタ徳山支店 | 半田 孝弘 |
| 鰯石歯科医院 | 鰯石 洋己 |
| (株)白石呉服店 | 白石 民彦 |
| (株)土井工務店 | 土井 英徳 |
| 誠英高等学校 | 渡邊 正 |
| 山本内科医院 | 山本 一成 |
| 山口工材(株) | 古松 幸雄 |
| くらしげ小児科 | 蔵重 秀樹 |
| (株)原工務店 | 原 孝夫 |
| (株)山口機械 | 羽嶋 孝等 |
| (株)羽嶋松翠園 | 羽嶋 秀一 |
| 山根勇事務所 | 山根 勇 |
| 大村印刷株式会社 | 板村 至 |
| 藤本工業(株) | 藤本 利範 |
| (株)ロータリーコーポレーション | 万野龍之介 |
| 東山口信用金庫 | 松原 正雄 |
| 深川内科循環器科 | 深川 和英 |
| (医)社団大西眼科 | 大西 徹 |
| 山陽建設工業(株) | 塩田津多子 |
| 澤田建設(株) | 澤田 健規 |
| (有)シブヤ薬局 | 藤澤 慎一 |
| 村田(株) | 村田 真美 |
| 斉藤段ボール(株) | 小松 宗介 |
| (株)山陽ステージサービス | 市川 悟 |
| (公社)防府青年会議所 | 島田 一道 |
| 周防運輸株式会社 | 吉村 謙一 |
| 昇陽堂薬局 | 池田 郁美 |
| 防府市文化協会会長 | 深田 慎治 |
| | 岡本早智子 |
| | 合計32名 |

令和元年度
団体会員

- 〇合唱組曲佐波川を歌へ会
- 〇レインボーバンド
- 〇大村能章顕彰会
- 〇防府市民合唱団
- 〇サルビア・コール
- 〇コール・シオン
- 〇日本クーラウ協会山口支部
- 〇勝間ギターアンサンブル
- 〇防府マンドリンギターアンサンブル
- 〇大正琴さんご樹
- 〇愛情いっばいリトミック
- 〇みつばち合唱団
- 〇防府吹奏楽団
- 〇チェロアンサンブル
- 〇ラル5
- 〇リトおんClub
- 〇HCBカウントエース
- 〇堀江鴻とハワイアンドリームズ
- 〇防府ふるさとコール
- 〇山頭火讃歌隊
- 〇防府音楽連盟
- 〇防府ウインドシンフォニー
- 〇鶴千榮会
- 〇千鶴の会
- 〇古冬貴の会
- 〇友貴の会
- 〇祐矢の会
- 〇茜屋出雲流 茜会
- 〇防長民謡会
- 〇浜子うた保存会
- 〇防府詩吟連合会
- 〇都山流山口県支部松山会
- 〇茜屋出雲流 松姿会
- 〇茜屋出雲流 松賀会
- 〇健康ヨーガ倶楽部
- 〇ホームヨーガ
- 〇ベシムック会
- 〇イケエフラ PDC
- 〇牟礼フォークダンス同好会
- 〇キミエダンススタジオ
- 〇のびのび健康体操
- 〇龍華の会
- 〇ウオーキングヨガ
- 〇太極拳 なごみの会
- 〇フォークダンス研究会
- 〇アロハ・フランス
- 〇防府アマヨガの会
- 〇大道リズムダンスクラブ
- 〇雅(みやび)
- 〇ハウオリーズ・マサコアケタフラスタジオ
- 〇オ山口
- 〇体操サークルスウィーティ
- 〇太極拳 翠楊会
- 〇カパーカーカワイオクウパアレファ
- 〇防府市洋舞の会
- 〇谷淑江 スペイン舞踊スタジオオダンサルテ
- 〇Izumi Ballet Studio
- 〇重藤亜季恵バレエスタジオ
- 〇テイアラ・バレエアート
- 〇Dance Studio Kirara Spirits
- 〇3B体操
- 〇防府映像サークル
- 〇防府野村望東尼会
- 〇防府史談会
- 〇(二財)小原流防府支部
- 〇わか翠グループ
- 〇ハーブの会
- 〇着物の会
- 〇専心池坊防府会
- 〇着付サークル
- 〇水月会防府支部
- 〇表千家青年部防府地区
- 〇防府市華道連盟
- 〇柴山古流清風会
- 〇煎茶道三笑亭賣茶流
- 〇防府茶道連盟
- 〇さざなみ&ボイス
- 〇中関塩浜唄の会
- 〇古典芸能南京玉すだれ山口保存会
- 〇防府民俗芸能連盟
- 〇周防ちはやぶ神楽保存会
- 〇国府の節保存会
- 〇(福祉) 4団体
- 〇新田地区社会福祉協議会
- 〇防府中央ライオンズクラブ
- 〇防府ライオンズクラブ
- 〇華浦地区社会福祉協議会
- 〇(学術) 8団体
- 〇日本郵趣協会防府支部
- 〇ホーリー会
- 〇山口県退職公務員連盟防府支部
- 〇牟礼校区子ども会
- 〇防府市退職校長会
- 〇ふるさと大道を掘り起こす会
- 〇防府市老人クラブ連合会
- 〇防府天満宮
- 〇華城地区伝統文化いけばな教室
- 〇さくらんぼ
- 〇(音楽) 22団体
- 〇オカリナ花みずき
- 〇合唱組曲佐波川を歌へ会
- 〇レインボーバンド
- 〇大村能章顕彰会
- 〇防府市民合唱団
- 〇サルビア・コール
- 〇コール・シオン
- 〇日本クーラウ協会山口支部
- 〇勝間ギターアンサンブル
- 〇防府マンドリンギターアンサンブル
- 〇大正琴さんご樹
- 〇愛情いっばいリトミック
- 〇みつばち合唱団
- 〇防府吹奏楽団
- 〇チェロアンサンブル
- 〇ラル5
- 〇リトおんClub
- 〇HCBカウントエース
- 〇堀江鴻とハワイアンドリームズ
- 〇防府ふるさとコール
- 〇山頭火讃歌隊
- 〇防府音楽連盟
- 〇防府ウインドシンフォニー
- 〇岳誠流防府岳誠会師範会
- 〇日本舞踊 花扇の会
- 〇防府吟道楽誠会
- 〇箏曲「雅会」
- 〇萌えぎ会
- 〇都々美会
- 〇防府邦楽舞踊連盟
- 〇日本吟舞曾光流曾光会
- 〇鷺朋吟詠会防府総支部
- 〇上田流尺八道普友会
- 〇長宗閑祥会
- 〇都山流尺八楽範山会
- 〇吟詠岳奨会
- 〇和歌奈会
- 〇(邦楽) 26団体
- 〇(生活文化) 34団体
- 〇華道家元池坊防府支部
- 〇カントリードールを作る会
- 〇手編み同好会
- 〇子供そろばん
- 〇茶道裏千家淡交会
- 〇山口支部
- 〇茶道講座
- 〇着物リメイク教室
- 〇Grupode Rosas
- 〇専心池坊山口県中部支部
- 〇衣服のリフォーム
- 〇表流防和会
- 〇オレンジ
- 〇専心小笠原流煎茶防府会
- 〇草月流新光会
- 〇日本礼道小笠原流煎茶
- 〇萌の会
- 〇華道二葉流山口県支部
- 〇若葉会
- 〇ラベンダーの会
- 〇大道盆栽会
- 〇華城地区伝統文化いけばな教室
- 〇さくらんぼ
- 〇(民俗芸能) 5団体
- 〇中関塩浜唄の会
- 〇古典芸能南京玉すだれ山口保存会
- 〇防府民俗芸能連盟
- 〇周防ちはやぶ神楽保存会
- 〇国府の節保存会
- 〇(福祉) 4団体
- 〇新田地区社会福祉協議会
- 〇防府中央ライオンズクラブ
- 〇防府ライオンズクラブ
- 〇華浦地区社会福祉協議会
- 〇(学術) 8団体
- 〇日本郵趣協会防府支部
- 〇ホーリー会
- 〇山口県退職公務員連盟防府支部
- 〇牟礼校区子ども会
- 〇防府市退職校長会
- 〇ふるさと大道を掘り起こす会
- 〇防府市老人クラブ連合会
- 〇防府天満宮
- 〇華城地区伝統文化いけばな教室
- 〇さくらんぼ
- 〇(音楽) 22団体
- 〇オカリナ花みずき

令和元年度
個人会員

- | | |
|--------|-------|
| 邦楽 | 文芸 |
| 小林 範山 | 藤本 征子 |
| 若柳吉冬貴 | 羽仁 和子 |
| 原田 勇 | 門田美和子 |
| 若柳吉豊生 | 倉床 節子 |
| 若柳吉祐矢 | |
| 若柳貴吉香 | 学術 |
| 若柳貴吉奏 | 齋藤 智 |
| 若柳吉環貴 | 吉川 知至 |
| 若柳貴千帆 | 岡本早智子 |
| 山田 茉莉 | 長野 嘉久 |
| 伊藤 結彩 | 歴史 |
| 水岡 里絵 | 岡田 利雄 |
| 藤村美登里 | 坪郷 久榮 |
| 池本 千賀 | 文化協会 |
| 藤井 桂子 | 米村 雄二 |
| 吉武真由美 | 伊藤 秀和 |
| 中村 美恵 | 中司千瀬子 |
| 益富美奈子 | 重田喜美江 |
| 山根 和恵 | 松本 幸子 |
| 高山 志穂 | 美術 |
| 松根 君枝 | 奥田マツ子 |
| 奥 忠子 | 中村 紘子 |
| 徳永 信子 | 本廣 節代 |
| 橋本 久子 | 佐古 淳子 |
| 花柳扇千鶴 | 山田 梓江 |
| 花柳千鶴露 | 生活文化 |
| 花柳千鶴瑞樹 | 高橋千代子 |
| 花柳千鶴紀寛 | 映像 |
| 花柳千鶴美麗 | 米倉 弘 |
| 花柳千鶴夢 | 清澄 邦夫 |
| 西山 晉 | 市川 泰毅 |
| 竹尾耶衣子 | 西村 一 |
| 佐藤 文彌 | 市丸 恵子 |
| 三戸志津江 | 石丸 道子 |
| 中村 正規 | 窪田 耕二 |
| 春吉 智子 | 畔田 京子 |
| 石井 弘一 | 相山 淳子 |
| 新山王 哲 | 津森 伸彦 |
| | 吉次 和彦 |
| | 吉屋 勇美 |
| | 合計72名 |

令和二年度事業計画

- 六月二十七日(土) 十三時
防府市文化協会表彰式
(文化福祉会館)
- 八月九日(日)
市民自由律俳句大会
- 九月六日(日)
市民俳句大会
- 九月二十六日(土)
市民文化祭
- 九月二十七日(日)
盆裁展
- 十月四日(日)
市民短歌大会
- 十月十八日(日)
市民文化祭
- 十月二十五日(日)
洋舞フェスティバル
- 市民川柳大会
- 市民文化祭
- 市民音楽祭
- 十一月一日(日)
市民文化祭
- 邦楽の会
- 十一月八日(日)
市民文化祭
- ビデオ作品上映会
- 十一月十三日(金)
市民文化祭
- 華道展
- 市民茶会席
- 健康相談
- 十二月二日(水)
市民文化祭
- 六月(日)
- 第七十回市美術展

令和2年度 防府市文化協会役員

○=常任理事

役員	氏名	選出母体
顧問	岡田 利雄	個人
会長	岡本早智子	防府野村望東尼会
副会長	小林 範山	防府邦楽舞踊連盟
副会長	西山 晋	防府市洋舞の会
監事	清澄 邦夫	防府映像サークル
監事	高橋千代子	個人
常任理事	理事	選出母体
○	門田美和子	初めての自由律俳句の会みもぞ
○	山田 史生	防府市美術連盟
○	河村 澄心	大濤書道会
○	飴村 秀子	藍と愛の会
○	石川 功	防府音楽連盟
○	河野 隆文	防府市民合唱団
○	若柳吉冬貴	吉冬貴の会
○	永田 菅堂	上田流尺八菅友会
○	花柳扇千鶴	千鶴の会

○常任理事	理事	選出母体
	徳本喜美恵	キミエダンススタジオ
	田村 梨乃	ティアラ・バレエアート
○	石川 雅子	防府市華道連盟
○	高橋 宗周	防府茶道連盟
○	桑原 一朗	防府民俗芸能連盟
○	坪郷 好夫	華浦地区社会福祉協議会
○	斎藤 智	日本郵趣協会防府支部
○	窪田 耕二	個人
○	高良 哲也	小学校長会
○	前原 隆志	中学校長会
○	深田 慎治	支援事業部
○	鈴木 宏明	防府天満宮
○	宮田 直也	防府青年会議所
○	栗原 努	地域交流部文化・スポーツ課長
○	河村 俊之	(公財)防府市文化振興財団地域交流センター館長

事務局 岡崎久美子

文化協会会員募集

防府市文化協会は、みなさんの文化・芸術に関する発表事業及び研究・顕彰・啓発事業のお手伝いをする団体です。

《年会費》
 団体会員(第一号会員) 三千元
 個人会員(第二号会員) 千五百円

《会員の特典》
 *個人会員
 ①一年一回の主催事業への無料招待及び割引招待
 *団体会員
 ①加入団体の各種行事に対する文化協会の共催・後援

②文化福祉会館・公民館の施設(文化福祉会館大会議室を除く)月一回一区分無料利用

ただし、電気代等実費用分は有料となりますので、申し込まれる時に必ず各施設にご確認ください。

《入会方法》
 「入会申込書」に会費を添えて文化協会事務局へ。なお、団体会員については、会員名簿(氏名のみ)を必ず添付してください。

《期限》
 年度の4/1～翌3/31までの一年間(年度ごと更新)

《問合せ》
 防府市文化協会事務局
 (防府市文化財郷土資料館三階)
 TEL・FAX...
 ○八三五二一六八四二

※申込書は、市文化・スポーツ課のホームページからダウンロードできます。

編集

委員長 窪田 耕二
 委員 西山 晋
 佐藤 文彌
 石川 雅子

発行

〒七四七-〇八〇八
 防府市桑山二丁目一
 防府市文化財郷土資料館
 三階 防府市文化協会
 TEL/FAX ○八三五
 (二二六) 六八四一
 令和二年六月

編集後記

三月中旬からの新型コロナウイルスの拡大による感染防止のための自主規制で、社会環境が大きく変わりました。三密規制、オンライン化、新しい言葉が飛び交っています。

様々な分野の芸術、文化活動、生活を楽しむ音楽、舞踊、趣味活動まで、大きな影響ができています。

それぞれの活動の中で、どのように新しい活路を開いていくか等、時代の課題に対応する姿勢も求められています。とりあえずはコロナが終息して、マスクが外せる日の一日も早からんことを祈りつつ。

